

# 第1部 潜在看護職員調査

## I 属性

### 1. 居住地

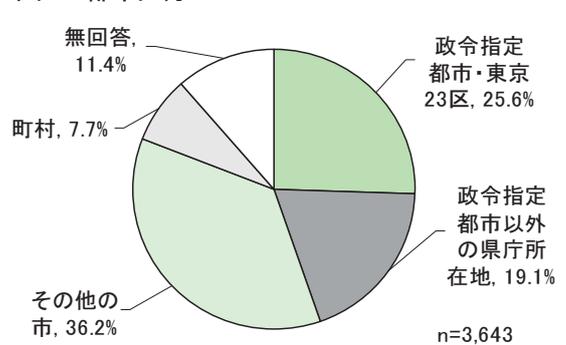
都道府県別では「東京」332名、「北海道」309名、「神奈川」205名が多い。  
 都市区分で比較すると、「その他の市」が最も多く36.2%である。

表1 都道府県別 調査対象者数および有効回答数・回答率 (P.4)

表2 都市区分

	件数	割合
計	3,643	100.0%
政令指定都市・東京23区	933	25.6%
政令指定都市以外の県庁所在地	695	19.1%
その他の市	1,318	36.2%
町村	281	7.7%
無回答	416	11.4%

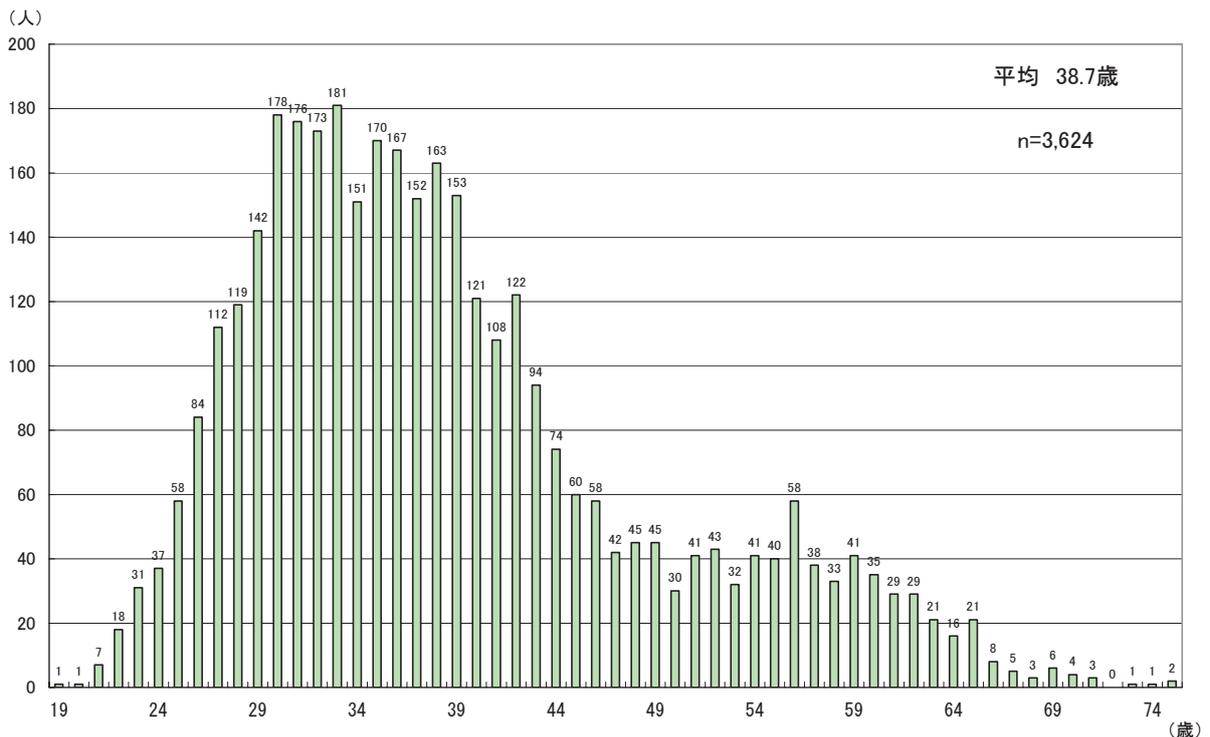
図1 都市区分



### 2. 年齢

平均年齢は38.7歳であり、30歳代が全体の45.9%を占めている。

図2 年齢



## 第1部 潜在看護職員調査

### 3. 性別

「女性」が98.5%、「男性」が1.0%である。

表3 性別

	件数	割合
計	3,643	100.0%
女性	3,590	98.5%
男性	37	1.0%
無回答	16	0.4%

### 4. 配偶状況

「既婚」は79.0%である。

表4 配偶状況

	件数	割合
計	3,643	100.0%
未婚	610	16.7%
既婚	2,879	79.0%
離死別	139	3.8%
無回答	15	0.4%

### 5. 扶養状況

「被扶養者である」は58.6%である。

表5 扶養状況

	件数	割合
計	3,643	100.0%
被扶養者である	2,135	58.6%
被扶養者でない	1,422	39.0%
無回答	86	2.4%

### 6. 年金受給状況

「年金受給者ではない」は93.8%である。

表6 年金受給状況

	件数	割合
計	3,643	100.0%
年金受給者である	206	5.7%
年金受給者ではない	3,416	93.8%
無回答	21	0.6%

## 7. 子どもの有無、子どもの人数・末子の年齢

子どもの有無については、「いる」と回答している者が7割を超えており、そのうち子どもの人数については「2人」が5割以上を占める。末子の年齢については、「0歳以上5歳以下」が50.6%と最も多いものの、「6歳以上12歳以下」、「19歳以上」も約2割存在している。

表7-1 子どもの有無

	件数	割合
計	3,643	100.0%
いる	2,555	70.1%
いない	1,083	29.7%
無回答	5	0.1%

表7-2 子どもの人数（子どもが「いる」と回答した場合）

	件数	割合
計	2,555	100.0%
1人	713	27.9%
2人	1,319	51.6%
3人	455	17.8%
4人	49	1.9%
5人	11	0.4%
無回答	8	0.3%

表7-3 末子の年齢（子どもが「いる」と回答した場合）

	件数	割合
計	2,555	100.0%
0歳以上5歳以下	1,294	50.6%
6歳以上12歳以下	515	20.2%
13歳以上15歳以下	119	4.7%
16歳以上18歳以下	88	3.4%
19歳以上	450	17.6%
無回答	89	3.5%

## 8. 介護の必要な家族の有無、介護状況

介護が必要な家族の有無について尋ねたところ、「いない」が87.9%を占める。「いる」と回答した10.8%の回答者について、介護への関わりを尋ねたところ、「すべて」14.5%、「一部」66.4%となり、介護が必要な家族が「いる」と回答した者のうち介護への関わりがあるのは80.9%である。

表8-1 介護が必要な家族の有無

	件数	割合
計	3,643	100.0%
いる	393	10.8%
いない	3,202	87.9%
無回答	48	1.3%

表8-2 介護への関わり（介護が必要な家族が「いる」と回答した場合）

	件数	割合
計	393	100.0%
すべて	57	14.5%
一部	261	66.4%
ほとんどかかわっていない	70	17.8%
無回答	5	1.3%

## 第1部 潜在看護職員調査

### 9. 取得免許・資格等

取得免許については、「看護師」が88.4%、「准看護師」25.6%である。

免許以外の取得資格について見ると、「介護支援専門員(ケアマネジャー)」11.6%、「養護教諭」5.9%、「実習指導者講習会修了者」3.5%である。

表9 取得免許（複数回答）

n=3,643	件数	割合
保健師	411	11.3%
助産師	178	4.9%
看護師	3,222	88.4%
准看護師	933	25.6%
無回答	11	0.3%

表10 取得資格等（複数回答）

n=3,643	件数	割合
専門看護師(日本看護協会認定)	2	0.1%
認定看護師(日本看護協会認定)	28	0.8%
認定看護管理者(日本看護協会認定)	※	※
実習指導者講習会修了者	129	3.5%
看護教員養成講習会修了者	92	2.5%
介護支援専門員(ケアマネジャー)	421	11.6%
治験コーディネータ養成研修修了者	13	0.4%
医療安全管理者養成研修修了者	6	0.2%
産業カウンセラー	21	0.6%
養護教諭	215	5.9%
救急救命士	30	0.8%
社会福祉士	10	0.3%
介護福祉士	17	0.5%
臨床心理士	2	0.1%
精神保健福祉士	7	0.2%
その他学会認定の資格等	161	4.4%

※「認定看護管理者（日本看護協会認定）」のデータについては、日本看護協会認定以外の記入もあり、集計しなかった。

### 10. 最終学歴

一般学歴について見ると、「高等学校（高校衛生看護科を含む）」が65.8%と最も多い。

また、専門学歴については、「看護師養成所（3年課程）」が最も多く、45.7%である。また、「看護系短大（3年課程）」9.1%、「看護系大学」4.2%、「看護系短大（2年課程）」2.3%である。

表11 一般学歴

	件数	割合	順位
計	3,643	100.0%	
中学校	91	2.5%	4
高等学校(高校衛生看護科含む)	2,398	65.8%	1
短期大学(看護系短大含む)	552	15.2%	2
大学(看護系大学含む)	329	9.0%	3
大学院(看護系大学院含む)	34	0.9%	5
旧教育制度の学校	10	0.3%	6
その他	7	0.2%	7
無回答	222	6.1%	

表12 専門学歴

	件数	割合	順位
計	3,643	100.0%	
准看護師養成所	316	8.7%	4
高校衛生看護科	50	1.4%	11
看護師養成所(2年課程)	460	12.6%	2
高校専攻科(2年課程)	94	2.6%	8
看護系短大(2年課程)	85	2.3%	9
看護師養成所(3年課程)	1,664	45.7%	1
看護系短大(3年課程)	331	9.1%	3
保健師学校(短大専攻科含む)	138	3.8%	6
助産師学校(短大専攻科含む)	104	2.9%	7
保健師助産師学校(専門学校)	83	2.3%	10
4年制専門学校(統合カリキュラム)	7	0.2%	13
看護系大学	152	4.2%	5
看護系大学院修士課程	26	0.7%	12
看護系大学院博士課程	1	0.0%	15
旧教育制度の学校	7	0.2%	13
無回答	125	3.4%	

## 11. 職歴

職歴については、通算経験年数、最後に働いていた職場から離職した期間、現在までの通算離職期間、転職回数全ての設問に対して記入のあった2,831名を分析対象としている。

通算経験年数（育児休暇中は就業中とみなす。また、看護職として働いた経験がない者は「0年0ヶ月」と記入）は平均10.8年、「5年以上10年未満」が最も多く28.3%である。

最後に働いていた職場から離職した期間（離職した最初の年を1年目と数える）は、平均4.1年目で、「5年目未満」が最も多く、53.6%である。

現在までの通算離職期間は平均5.1年、「0年以上5年未満」が47.9%である。

転職回数（最初の就職先から勤務先が変わった回数）は平均1.8回、「0回」23.2%が最も多い。

最終職位は、「スタッフ」が75.7%を占めている。

看護職として働いたことのある施設について勤務形態別に尋ねたところ、「常勤」での過去の就業場所は、1位から3位までを「病院（急性期対応を中心とする）」が占めている。以下6位までが「病院（療養を中心とする介護療養型医療施設等）」、「診療所（無床・有床）」である。

“非常勤”では、1位が「診療所（無床）」で7.9%、2位が「病院（急性期対応を中心とする）」5.2%となる。次いで「検（健）診センター・労働衛生機関」、「救護（イベント、旅行添乗等）」、「市町村（保健センター等）」となっている。

さらに最後に働いていた職場<sup>\*</sup>について尋ねたところ、「病院（急性期対応を中心とする）」が40.9%で最も多い。<sup>\*</sup>常勤か非常勤かの区別はつかない。

表13 通算経験年数

（育児休暇中は就業中とみなす。また、看護職として働いた経験がない者は「0年0ヶ月」と記入）

	件数	割合
計	3,642	100.0%
0年0ヶ月	1	0.0%
0年以上5年未満	667	18.3%
5年以上10年未満	1,030	28.3%
10年以上15年未満	525	14.4%
15年以上20年未満	237	6.5%
20年以上25年未満	102	2.8%
25年以上30年未満	83	2.3%
30年以上35年未満	85	2.3%
35年以上40年未満	80	2.2%
40年以上	21	0.6%
無回答	812	22.3%
平均	10.8年	

第1部 潜在看護職員調査

表14 最後に働いていた職場から離職した期間（離職した最初の年を1年目と数える）

	件数	割合
計	3,643	100.0%
5年目未満	1,954	53.6%
5年目以上10年未満	533	14.6%
10年目以上15年未満	229	6.3%
15年目以上20年未満	78	2.1%
20年目以上25年未満	27	0.7%
25年目以上30年未満	7	0.2%
30年目以上	3	0.1%
無回答	812	22.3%
平均	4.1年目	

表15 現在までの通算離職期間

	件数	割合
計	3,643	100.0%
0年以上5年未満	1,746	47.9%
6年以上10年未満	615	16.9%
10年以上15年未満	302	8.3%
15年以上20年未満	116	3.2%
20年以上25年未満	42	1.2%
25年以上30年未満	6	0.2%
30年以上	4	0.1%
無回答	812	22.3%
平均	5.1年	

表16 転職回数（最初の就職先から勤務先が変わった回数）

	件数	割合
計	3,643	100.0%
0回	845	23.2%
1回	626	17.2%
2回	540	14.8%
3回	413	11.3%
4回	206	5.7%
5回	110	3.0%
6回以上	91	2.5%
無回答	812	22.3%
平均	1.8回	

表17 最終職位

	件数	割合	順位
計	3,643	100.0%	
看護部の部長・副部長クラス	56	1.5%	5
師長クラス(病棟管理等に携わる)	149	4.1%	3
主任(チームリーダー)クラス	374	10.3%	2
スタッフ	2,756	75.7%	1
教員	99	2.7%	4
その他	35	1.0%	6
無回答	174	4.8%	





13. ナースセンター登録状況

ナースセンター登録状況については、「現在登録中である」が67.9%を占めている。

表22 ナースセンター登録状況

	件数	割合
計	3,643	100.0%
以前、登録していた	442	12.1%
現在、登録中である	2,472	67.9%
ナースセンターは知っていたが、登録をしたことは一度もない	563	15.5%
ナースセンターを知らなかった	154	4.2%
無回答	12	0.3%

14. ナースセンターでの各種研修・イベント参加状況

研修・イベントについて、今まで「参加したことはない」は約5割～7割を占める。

就業相談については、「参加したことがある」が25.7%と、参加経験の割合が高く、今後の参加意向については、「参加したい」が49.0%である。

看護力再開発講習会に「参加したことがある」は12.3%、今後「参加したい」は44.8%である。

表23 研修・イベント参加状況  
：就業相談（今まで）

	件数	割合
計	3,643	100.0%
参加したことがある	936	25.7%
参加したことはない	2,013	55.3%
無回答	694	19.1%

表24 研修・イベント参加状況  
：就業相談（今後）

	件数	割合
計	3,643	100.0%
参加したい	1,785	49.0%
参加したくない	313	8.6%
わからない	974	26.7%
無回答	571	15.7%

表25 研修・イベント参加状況  
：進路相談会（今まで）

	件数	割合
計	3,643	100.0%
参加したことがある	55	1.5%
参加したことはない	2,697	74.0%
無回答	891	24.5%

表26 研修・イベント参加状況  
：進路相談会（今後）

	件数	割合
計	3,643	100.0%
参加したい	488	13.4%
参加したくない	1,155	31.7%
わからない	1,184	32.5%
無回答	816	22.4%

表27 研修・イベント参加状況  
：看護学生対象の就職ガイダンス（今まで）

	件数	割合
計	3,643	100.0%
参加したことがある	38	1.0%
参加したことはない	2,688	73.8%
無回答	917	25.2%

表28 研修・イベント参加状況  
：看護学生対象の就職ガイダンス（今後）

	件数	割合
計	3,643	100.0%
参加したい	122	3.3%
参加したくない	1,786	49.0%
わからない	840	23.1%
無回答	895	24.6%

第1部 潜在看護職員調査

表29 研修・イベント参加状況  
：セカンドキャリアの就業支援（今まで）

	件数	割合
計	3,643	100.0%
参加したことがある	50	1.4%
参加したことはない	2,706	74.3%
無回答	887	24.3%

表30 研修・イベント参加状況  
：セカンドキャリアの就業支援（今後）

	件数	割合
計	3,643	100.0%
参加したい	850	23.3%
参加したくない	679	18.6%
わからない	1,330	36.5%
無回答	784	21.5%

表31 研修・イベント参加状況  
：看護職員リフレッシュ研修（今まで）

	件数	割合
計	3,643	100.0%
参加したことがある	233	6.4%
参加したことはない	2,560	70.3%
無回答	850	23.3%

表32 研修・イベント参加状況  
：看護職員リフレッシュ研修（今後）

	件数	割合
計	3,643	100.0%
参加したい	859	23.6%
参加したくない	684	18.8%
わからない	1,346	36.9%
無回答	754	20.7%

表33 研修・イベント参加状況  
：看護力再開発講習会（今まで）

	件数	割合
計	3,643	100.0%
参加したことがある	447	12.3%
参加したことはない	2,460	67.5%
無回答	736	20.2%

表34 研修・イベント参加状況  
：看護力再開発講習会（今後）

	件数	割合
計	3,643	100.0%
参加したい	1,632	44.8%
参加したくない	361	9.9%
わからない	1,036	28.4%
無回答	614	16.9%

表35 研修・イベント参加状況  
：訪問看護師養成講習会（今まで）

	件数	割合
計	3,643	100.0%
参加したことがある	182	5.0%
参加したことはない	2,618	71.9%
無回答	843	23.1%

表36 研修・イベント参加状況  
：訪問看護師養成講習会（今後）

	件数	割合
計	3,643	100.0%
参加したい	1,187	32.6%
参加したくない	589	16.2%
わからない	1,161	31.9%
無回答	706	19.4%

15. 日本看護協会登録状況

「以前会員だったが、今は入会していない」は64.3%と最も多い。

表37 日本看護協会登録状況

	件数	割合
計	3,643	100.0%
現在、会員である	760	20.9%
以前会員だったが、今は入会していない	2,342	64.3%
わからない	478	13.1%
無回答	63	1.7%

## 16. 回答者が本調査実施に関する情報を入手した媒体

回答者が本調査実施に関する情報を入手した媒体としては、「都道府県看護協会、ナースセンター」が39.3%と最も多い。日本看護協会関連の媒体に限って見ると、「日本看護協会公式ホームページ」17.5%、「協会ニュース」5.8%であった。他方、看護協会以外の情報入手先としては、「新聞」が10.8%であり、「友人・知人」5.3%が続く。

表38 回答者が本調査実施に関する情報を入手した媒体（複数回答）

n=3,643	件数	割合	順位
都道府県看護協会、ナースセンター	1,432	39.3%	1
日本看護協会公式ホームページ	637	17.5%	3
新聞	393	10.8%	4
協会ニュース	210	5.8%	5
友人、知人	193	5.3%	6
職場の上司	54	1.5%	7
ハローワーク	49	1.3%	8
自治体公報	25	0.7%	9
看護系学会	10	0.3%	10
その他	945	25.9%	2
無回答	130	3.6%	

## II 退職時の相談状況、離職理由、現在就業していない理由

## 1. 退職時の相談状況

退職時の相談体制としては、「家族に相談した」54.2%、「個別に上司に相談した」33.6%、「同僚に相談した」24.8%が多い。「目標管理体制の中で担当者に相談した」は5.1%、「人材育成や人事の担当者に相談した」は2.3%であった。

また、いずれかの相手に相談をしたと回答した者の具体的な相談内容としては「就業を続ける上での悩みについて相談した」が55.4%を占め、「退職後の具体的な計画について相談した」が24.8%である。

表39-1 退職時の相談体制（複数回答）

n=3,643	件数	割合	順位
目標管理体制の中で担当者に相談した	187	5.1%	5
人材育成や人事の担当者に相談した	84	2.3%	7
個別に上司に相談した	1,223	33.6%	2
同僚に相談した	902	24.8%	3
家族に相談した	1,973	54.2%	1
その他	186	5.1%	6
特に相談しなかった	902	24.8%	3
無回答	124	3.4%	

表39-2 相談内容（「その他」、「特に相談しなかった」以外に回答した場合）（複数回答）

n=2,617	件数	割合	順位
看護実践能力の育成に関することを相談した	81	3.1%	7
就業を続ける上での悩みについて相談した	1,451	55.4%	1
処遇について相談した	347	13.3%	4
人間関係について相談した	449	17.2%	3
退職後具体的な計画について相談した	648	24.8%	2
当該地域での再就職先について相談した	116	4.4%	6
相談の結果、ナースセンターへの登録をすすめられた	59	2.3%	8
その他	283	10.8%	5
無回答	176	6.7%	

## 第1部 潜在看護職員調査

### 2. 離職理由

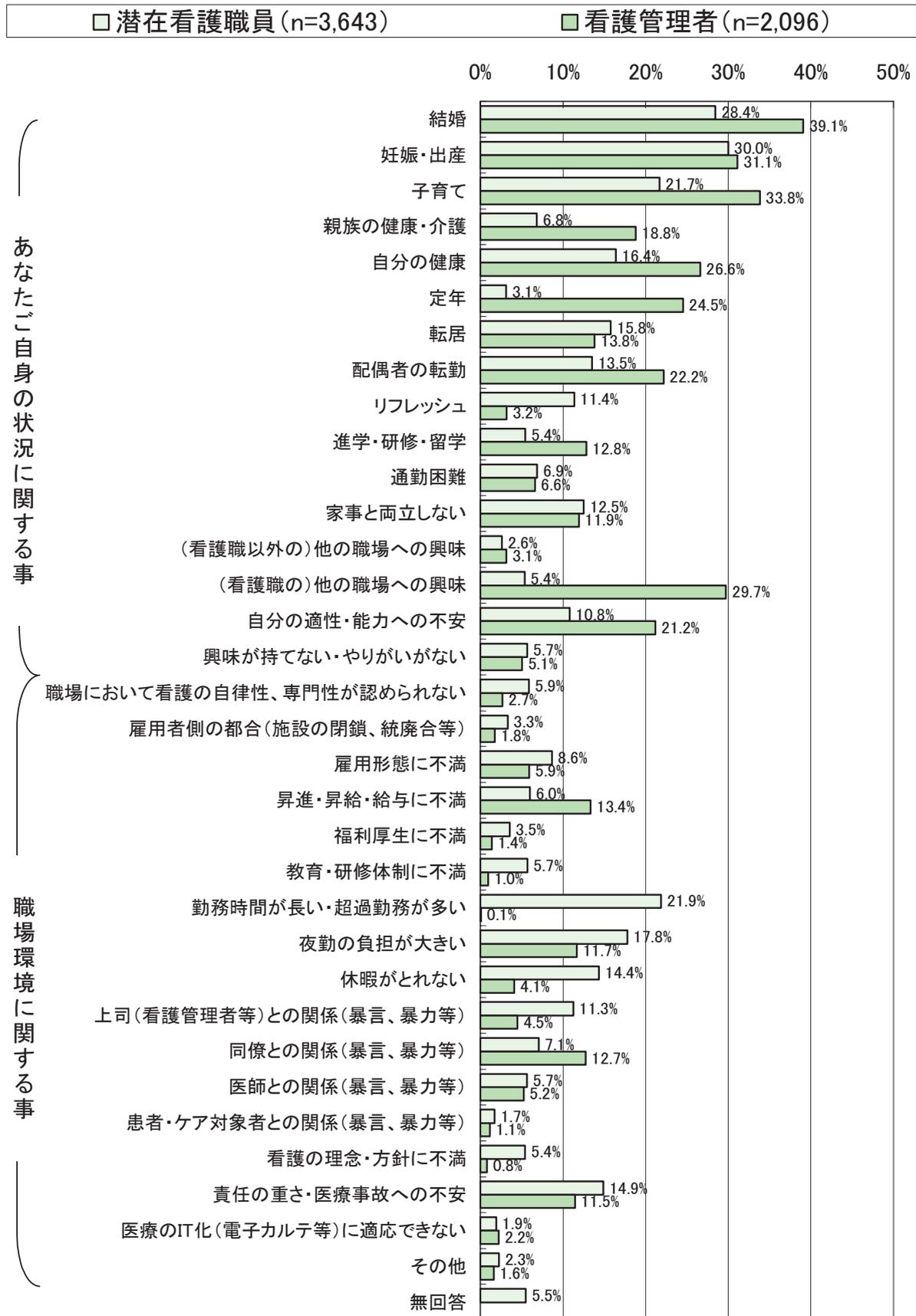
離職理由については、『あなたご自身の状況に関する事』と『職場環境に関する事』についてそれぞれ16項目を設定し、離職理由として当てはまる項目を複数回答で尋ねた。回答数上位5位は、「妊娠・出産」30.0%、「結婚」28.4%、「勤務時間が長い・超過勤務が多い」21.9%、「子育て」21.7%、「夜勤の負担が大きい」17.8%である。

看護管理者が考える看護職員の退職理由（p.56）との比較では、潜在看護職員が離職理由の上位10位を看護職員『自身の状況に関する事』、『職場環境に関する事』の両方であげているのに対して、看護管理者は看護職員『自身の状況に関する事』のみで上位10位をあげており、認識に差異がある。

表40 離職理由（複数回答）

n=3,643		件数	割合	順位
あなたご自身の状況に関する事	結婚	1,036	28.4%	2
	妊娠・出産	1,093	30.0%	1
	子育て	790	21.7%	4
	親族の健康・介護	249	6.8%	18
	自分の健康	597	16.4%	6
	定年	114	3.1%	29
	転居	575	15.8%	7
	配偶者の転勤	493	13.5%	10
	リフレッシュ	414	11.4%	12
	進学・研修・留学	198	5.4%	24
	通勤困難	250	6.9%	17
	家事と両立しない	456	12.5%	11
	(看護職以外の)他の職場への興味	96	2.6%	30
	(看護職の)他の職場への興味	195	5.4%	26
	自分の適性・能力への不安	394	10.8%	14
	興味が持てない・やりがいがない	207	5.7%	22
職場環境に関する事	職場において看護の自律性、専門性が認められない	215	5.9%	20
	雇用者側の都合(施設の閉鎖、統廃合等)	121	3.3%	28
	雇用形態に不満	315	8.6%	15
	昇進・昇給・給与に不満	219	6.0%	19
	福利厚生に不満	129	3.5%	27
	教育・研修体制に不満	208	5.7%	21
	勤務時間が長い・超過勤務が多い	797	21.9%	3
	夜勤の負担が大きい	648	17.8%	5
	休暇がとれない	523	14.4%	9
	上司(看護管理者等)との関係(暴言、暴力等)	410	11.3%	13
	同僚との関係(暴言、暴力等)	257	7.1%	16
	医師との関係(暴言、暴力等)	206	5.7%	23
	患者・ケア対象者との関係(暴言、暴力等)	63	1.7%	33
	看護の理念・方針に不満	197	5.4%	25
	責任の重さ・医療事故への不安	542	14.9%	8
医療のIT化(電子カルテ等)に適應できない	70	1.9%	32	
その他	82	2.3%	31	
無回答	200	5.5%		

図3 離職理由（看護管理者回答との比較）（複数回答）



あなたご自身の状況に関する事

職場において看護の自律性、専門性が認められない  
雇用者側の都合(施設の閉鎖、統廃合等)

職場環境に関する事

第1部 潜在看護職員調査

“看護職として働きたい”※者の離職理由は、「妊娠・出産」34.4%（1位）、「結婚」31.4%（2位）、「子育て」23.6%（3位）である。それに対して、“看護職として働く気はない”者の離職理由は、「定年」を除くと「責任の重さ・医療事故への不安」23.6%（1位）、「自分の健康」20.4%（2位）、「夜勤の負担が多い」18.8%（3位）と、上位にあがる離職理由は異なる。 ※P.22 III 1. 再就業意向参照

表41 離職理由（就業意向別）（複数回答）

		あなたご自身の状況に関する事							
		結婚	妊娠・出産	子育て	親族の健康・介護	自分の健康	定年	転居	配偶者の転勤
計	n=3,643	1,036 (28.4)	1,093 (30.0)	790 (21.7)	249 (6.8)	597 (16.4)	114 (3.1)	575 (15.8)	493 (13.5)
看護職として働きたい	n=2,827	888 (31.4)	972 (34.4)	668 (23.6)	168 (5.9)	430 (15.2)	29 (1.0)	501 (17.7)	423 (15.0)
看護職として働く気はない	n=191	14 (7.3)	8 (4.2)	20 (10.5)	22 (11.5)	39 (20.4)	42 (22.0)	7 (3.7)	9 (4.7)
どちらでもない	n=533	128 (24.0)	106 (19.9)	97 (18.2)	58 (10.9)	125 (23.5)	40 (7.5)	65 (12.2)	58 (10.9)
無回答	n=92	6 (6.5)	7 (7.6)	5 (5.4)	1 (1.1)	3 (3.3)	3 (3.3)	2 (2.2)	3 (3.3)

		あなたご自身の状況に関する事							
		リフレッシュ	進学・研修・留学	通勤困難	家事と両立しない	(看護職以外の)他の職場への興味	(看護職の)他の職場への興味	自分の適性・能力への不安	興味が持てない・やりがいがない
計	n=3,643	414 (11.4)	198 (5.4)	250 (6.9)	456 (12.5)	96 (2.6)	195 (5.4)	394 (10.8)	207 (5.7)
看護職として働きたい	n=2,827	321 (11.4)	146 (5.2)	208 (7.4)	374 (13.2)	49 (1.7)	163 (5.8)	268 (9.5)	139 (4.9)
看護職として働く気はない	n=191	16 (8.4)	11 (5.8)	8 (4.2)	11 (5.8)	14 (7.3)	7 (3.7)	30 (15.7)	20 (10.5)
どちらでもない	n=533	76 (14.3)	38 (7.1)	32 (6.0)	68 (12.8)	33 (6.2)	24 (4.5)	95 (17.8)	47 (8.8)
無回答	n=92	1 (1.1)	3 (3.3)	2 (2.2)	3 (3.3)	0 (0.0)	1 (1.1)	1 (1.1)	1 (1.1)

		職場環境に関する事								
		職場において看護の自律性、専門性が認められない	雇用者側の都合(施設の閉鎖、統廃合等)	雇用形態に不満	昇進・昇給・給与に不満	福利厚生に不満	教育・研修体制に不満	勤務時間が長い・超過勤務が多い	夜勤の負担が大きい	休暇がとれない
計	n=3,643	215 (5.9)	121 (3.3)	315 (8.6)	219 (6.0)	129 (3.5)	208 (5.7)	797 (21.9)	648 (17.8)	523 (14.4)
看護職として働きたい	n=2,827	156 (5.5)	94 (3.3)	243 (8.6)	162 (5.7)	93 (3.3)	153 (5.4)	599 (21.2)	487 (17.2)	393 (13.9)
看護職として働く気はない	n=191	9 (4.7)	3 (1.6)	10 (5.2)	10 (5.2)	7 (3.7)	10 (5.2)	35 (18.3)	36 (18.8)	22 (11.5)
どちらでもない	n=533	48 (9.0)	24 (4.5)	61 (11.4)	45 (8.4)	28 (5.3)	45 (8.4)	159 (29.8)	122 (22.9)	107 (20.1)
無回答	n=92	2 (2.2)	0 (0.0)	1 (1.1)	2 (2.2)	1 (1.1)	0 (0.0)	4 (4.3)	3 (3.3)	1 (1.1)

		職場環境に関する事								
		上司(看護管理者等)との関係(暴言、暴力等)	同僚との関係(暴言、暴力等)	医師との関係(暴言、暴力等)	患者・ケア対象者との関係(暴言、暴力等)	看護の理念・方針に不満	責任の重さ・医療事故への不安	医療のIT化(電子カルテ等)に適應できない	その他	無回答
計	n=3,643	410 (11.3)	257 (7.1)	206 (5.7)	63 (1.7)	197 (5.4)	542 (14.9)	70 (1.9)	82 (2.3)	200 (5.5)
看護職として働きたい	n=2,827	313 (11.1)	195 (6.9)	152 (5.4)	39 (1.4)	149 (5.3)	360 (12.7)	43 (1.5)	59 (2.1)	86 (3.0)
看護職として働く気はない	n=191	14 (7.3)	12 (6.3)	12 (6.3)	6 (3.1)	10 (5.2)	45 (23.6)	10 (5.2)	8 (4.2)	25 (13.1)
どちらでもない	n=533	80 (15.0)	49 (9.2)	41 (7.7)	18 (3.4)	37 (6.9)	135 (25.3)	17 (3.2)	15 (2.8)	21 (3.9)
無回答	n=92	3 (3.3)	1 (1.1)	1 (1.1)	0 (0.0)	1 (1.1)	2 (2.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	68 (73.9)

## 3. 現在、就業していない理由

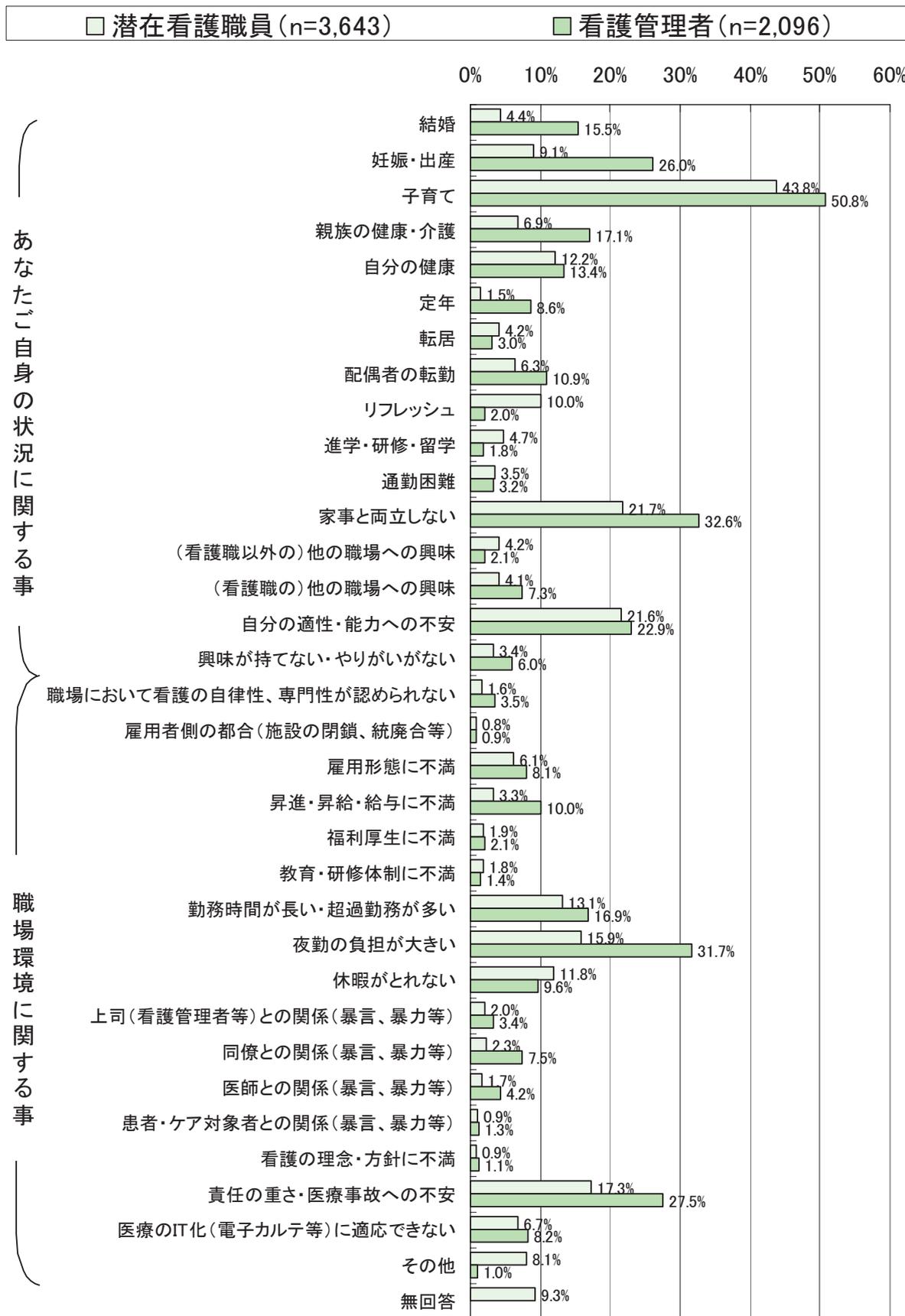
現在、就業していない理由についても、『あなたご自身の状況に関する事』と『職場環境に関する事』についてそれぞれ16項目を設定し、就業していない理由として当てはまる項目を複数回答で尋ねた。回答数上位5位は、「子育て」43.8%、「家事と両立しない」21.7%、「自分への適性・能力への不安」21.6%、「責任の重さ・医療事故への不安」17.3%、「夜勤の負担が大きい」15.9%である。

看護管理者が考える看護職員の潜在化理由（p.57）との比較では、潜在看護職員が就業していない理由としてあげている「リフレッシュ」10.0%（9位）は、看護管理者では27位、「休暇がとれない」11.8%（8位）に関しても、看護管理者は13位としており、両者の認識には違いが見られる。

表42 現在、就業していない理由（複数回答）

n=3,643		件数	割合	順位
あなたご自身の状況に関する事	結婚	160	4.4%	17
	妊娠・出産	331	9.1%	10
	子育て	1,597	43.8%	1
	親族の健康・介護	250	6.9%	12
	自分の健康	445	12.2%	7
	定年	53	1.5%	30
	転居	152	4.2%	18
	配偶者の転勤	230	6.3%	14
	リフレッシュ	365	10.0%	9
	進学・研修・留学	173	4.7%	16
	通勤困難	129	3.5%	21
	家事と両立しない	791	21.7%	2
	(看護職以外の)他の職場への興味	152	4.2%	18
	(看護職の)他の職場への興味	149	4.1%	20
	自分の適性・能力への不安	786	21.6%	3
	興味が持てない・やりがいがない	123	3.4%	22
職場環境に関する事	職場において看護の自律性、専門性が認められない	60	1.6%	29
	雇用者側の都合(施設の閉鎖、統廃合等)	29	0.8%	33
	雇用形態に不満	222	6.1%	15
	昇進・昇給・給与に不満	120	3.3%	23
	福利厚生に不満	68	1.9%	26
	教育・研修体制に不満	65	1.8%	27
	勤務時間が長い・超過勤務が多い	476	13.1%	6
	夜勤の負担が大きい	580	15.9%	5
	休暇がとれない	431	11.8%	8
	上司(看護管理者等)との関係(暴言、暴力等)	74	2.0%	25
	同僚との関係(暴言、暴力等)	82	2.3%	24
	医師との関係(暴言、暴力等)	61	1.7%	28
	患者・ケア対象者との関係(暴言、暴力等)	34	0.9%	31
	看護の理念・方針に不満	33	0.9%	32
	責任の重さ・医療事故への不安	630	17.3%	4
医療のIT化(電子カルテ等)に適應できない	244	6.7%	13	
その他	294	8.1%	11	
無回答	340	9.3%		

図4 現在、就業していない理由（看護管理者回答との比較）（複数回答）



“看護職として働きたい”者の現在、就業していない理由は、「子育て」49.9%（1位）、「家事と両立しない」22.1%（2位）、「自分の適正・能力への不安」20.6%（3位）が上位である。

それに対して、“看護職として働く気はない”者の現在、就業していない理由は、「自分の健康」29.8%（1位）、「責任の重さ・医療事故への不安」25.7%（2位）、「自分の適正・能力への不安」21.5%（3位）であり、看護職として働きたい”者と差異が見られる。

表 43 現在、就業していない理由（就業意向別）（複数回答）

( )内は%

		あなたご自身の状況に関する事							
		結婚	妊娠・出産	子育て	親族の健康・介護	自分の健康	定年	転居	配偶者の転勤
計	n=3,643	160 (4.4)	331 (9.1)	1,597 (43.8)	250 (6.9)	445 (12.2)	53 (1.5)	152 (4.2)	230 (6.3)
看護職として働きたい	n=2,827	128 (4.5)	284 (10.0)	1,412 (49.9)	159 (5.6)	287 (10.2)	12 (0.4)	131 (4.6)	199 (7.0)
看護職として働く気はない	n=191	3 (1.6)	5 (2.6)	15 (7.9)	35 (18.3)	57 (29.8)	27 (14.1)	1 (0.5)	5 (2.6)
どちらでもない	n=533	27 (5.1)	39 (7.3)	162 (30.4)	54 (10.1)	99 (18.6)	13 (2.4)	17 (3.2)	25 (4.7)
無回答	n=92	2 (2.2)	3 (3.3)	8 (8.7)	2 (2.2)	2 (2.2)	1 (1.1)	3 (3.3)	1 (1.1)

		あなたご自身の状況に関する事							
		リフレッシュ	進学・研修・留学	通勤困難	家事と両立しない	(看護職以外の)他の職場への興味	(看護職の)他の職場への興味	自分の適正・能力への不安	興味が持てない・やりにくい
計	n=3,643	365 (10.0)	173 (4.7)	129 (3.5)	791 (21.7)	152 (4.2)	149 (4.1)	786 (21.6)	123 (3.4)
看護職として働きたい	n=2,827	274 (9.7)	129 (4.6)	109 (3.9)	624 (22.1)	55 (1.9)	105 (3.7)	583 (20.6)	51 (1.8)
看護職として働く気はない	n=191	25 (13.1)	13 (6.8)	4 (2.1)	22 (11.5)	18 (9.4)	3 (1.6)	41 (21.5)	21 (11.0)
どちらでもない	n=533	63 (11.8)	29 (5.4)	15 (2.8)	139 (26.1)	78 (14.6)	41 (7.7)	158 (29.6)	50 (9.4)
無回答	n=92	3 (3.3)	2 (2.2)	1 (1.1)	6 (6.5)	1 (1.1)	0 (0.0)	4 (4.3)	1 (1.1)

		職場環境に関する事								
		職場において看護の自律性・専門性が認められない	雇用者側の都合(施設の閉鎖、統廃合等)	雇用形態に不満	昇進・昇給・給与に不満	福利厚生に不満	教育・研修体制に不満	勤務時間が長い・超過勤務が多い	夜勤の負担が大きい	休暇がとれない
計	n=3,643	60 (1.6)	29 (0.8)	222 (6.1)	120 (3.3)	68 (1.9)	65 (1.8)	476 (13.1)	580 (15.9)	431 (11.8)
看護職として働きたい	n=2,827	40 (1.4)	20 (0.7)	170 (6.0)	79 (2.8)	49 (1.7)	41 (1.5)	360 (12.7)	422 (14.9)	308 (10.9)
看護職として働く気はない	n=191	4 (2.1)	1 (0.5)	5 (2.6)	7 (3.7)	3 (1.6)	4 (2.1)	20 (10.5)	27 (14.1)	13 (6.8)
どちらでもない	n=533	15 (2.8)	8 (1.5)	46 (8.6)	34 (6.4)	15 (2.8)	19 (3.6)	96 (18.0)	129 (24.2)	107 (20.1)
無回答	n=92	1 (1.1)	0 (0.0)	1 (1.1)	0 (0.0)	1 (1.1)	1 (1.1)	0 (0.0)	2 (2.2)	3 (3.3)

		職場環境に関する事							その他	無回答
		上司(看護管理者等)との関係(暴言、暴力等)	同僚との関係(暴言、暴力等)	医師との関係(暴言、暴力等)	患者・ケア対象者との関係(暴言、暴力等)	看護の理念・方針に不満	責任の重さ・医療事故への不安	医療のIT化(電子カルテ等)に適應できない		
計	n=3,643	74 (2.0)	82 (2.3)	61 (1.7)	34 (0.9)	33 (0.9)	630 (17.3)	244 (6.7)	294 (8.1)	340 (9.3)
看護職として働きたい	n=2,827	50 (1.8)	62 (2.2)	46 (1.6)	20 (0.7)	24 (0.8)	412 (14.6)	183 (6.5)	239 (8.5)	200 (7.1)
看護職として働く気はない	n=191	4 (2.1)	3 (1.6)	4 (2.1)	3 (1.6)	1 (0.5)	49 (25.7)	16 (8.4)	14 (7.3)	25 (13.1)
どちらでもない	n=533	19 (3.6)	17 (3.2)	11 (2.1)	11 (2.1)	8 (1.5)	166 (31.1)	44 (8.3)	40 (7.5)	42 (7.9)
無回答	n=92	1 (1.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (3.3)	1 (1.1)	1 (1.1)	73 (79.3)

### Ⅲ 再就業意向

#### 1. 再就業意向

今後、「看護職として働きたい」は77.6%である。

ナースセンター登録状況で再就業意向を比較すると、「現在、登録中である」2,472人のうち81.8%が、「看護職として働きたい」としている。

また、「現在、登録中である」以外（「無回答」除く）の1,159人のうち799人（68.9%）が「看護職として働きたい」と回答している。

表44 再就業意向

	件数	割合
計	3,643	100.0%
看護職として働きたい	2,827	77.6%
看護職として働く気はない	191	5.2%
どちらでもない	533	14.6%
無回答	92	2.5%

図5 再就業意向

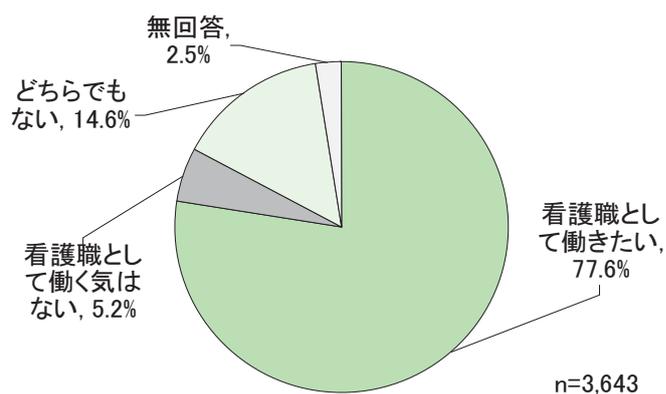


表45 再就業意向（ナースセンター登録状況別）

	件数	( )内は%			
		看護職として働きたい	看護職として働く気はない	どちらでもない	無回答
計	n=3,643	2,827 (77.6)	191 (5.2)	533 (14.6)	92 (2.5)
以前、登録していた	n=442	308 (69.7)	34 (7.7)	80 (18.1)	20 (4.5)
現在、登録中である	n=2,472	2,023 (81.8)	63 (2.5)	330 (13.3)	56 (2.3)
ナースセンターは知っていたが、登録をしたことは一度もない	n=563	372 (66.1)	80 (14.2)	101 (17.9)	10 (1.8)
ナースセンターを知らなかった	n=154	119 (77.3)	10 (6.5)	22 (14.3)	3 (1.9)
無回答	n=12	5 (41.7)	4 (33.3)	0 (0.0)	3 (25.0)

## 2. 再就業したいと思ったきっかけ

再就職したいと思ったきっかけは、「社会参加したいから」53.2%、「将来（老後）のための経済的準備」47.0%、「看護職としてのやりがいを再認識したから」35.5%の割合が高い。

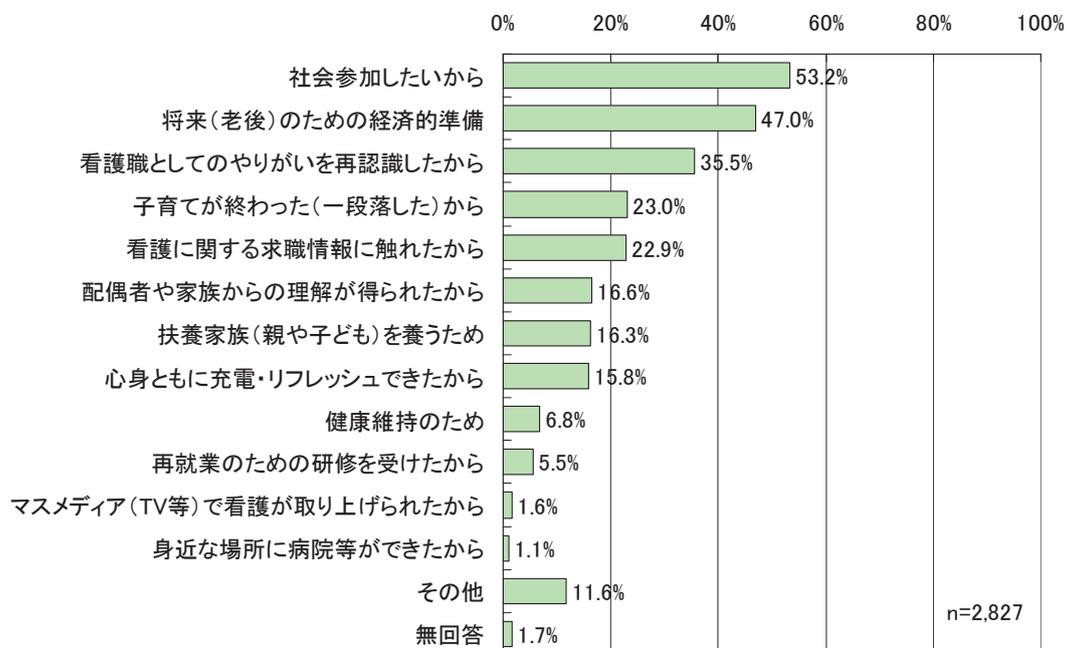
「その他」（329名11.6%）に自由記載された内容を見ると、「経済的な理由」62名、「看護が好き・やりがいを覚える」50名、「自己実現をしたい」40名が多い。

再就業したいと思ったきっかけについて、「看護に関する求職情報に触れたから」（22.9%）と回答した場合の情報媒体について尋ねたところ、「e-ナースセンター（中央ナースセンターホームページ）」が64.6%を占め、「ハローワーク」が48.1%と続いている。

表 46-1 再就業したいと思ったきっかけ（複数回答）

n=2,827	件数	割合	順位
社会参加したいから	1,504	53.2%	1
将来（老後）のための経済的準備	1,329	47.0%	2
看護職としてのやりがいを再認識したから	1,004	35.5%	3
子育てが終わった（一段落した）から	649	23.0%	4
看護に関する求職情報に触れたから	646	22.9%	5
配偶者や家族からの理解が得られたから	468	16.6%	6
扶養家族（親や子ども）を養うため	460	16.3%	7
心身ともに充電・リフレッシュできたから	448	15.8%	8
健康維持のため	192	6.8%	10
再就業のための研修を受けたから	156	5.5%	11
マスメディア（TV等）で看護が取り上げられたから	45	1.6%	12
身近な場所に病院等ができたから	30	1.1%	13
その他	329	11.6%	9
無回答	47	1.7%	

図 6 再就業したいと思ったきっかけ（複数回答）



## 第1部 潜在看護職員調査

表 46-2 看護に関する求職情報の具体的内容（「看護に関する求職情報に触れたから」と回答した場合）  
（複数回答）

n=646	件数	割合	順位
e-ナースセンター(中央ナースセンターホームページ)	417	64.6%	1
ハローワーク	311	48.1%	2
一般雑誌・新聞	224	34.7%	3
友人・知人等からの口コミ	145	22.4%	4
日本看護協会公式ホームページ	70	10.8%	5
看護系雑誌	39	6.0%	7
自治体公報	39	6.0%	7
講演会、セミナー	34	5.3%	9
有料職業紹介所からの案内	12	1.9%	10
その他	49	7.6%	6
無回答	8	1.2%	

## IV 再就業希望条件

P. 22 の表 44 で示したように、看護職として再就業を希望する 2,827 名の再就業希望条件は下記の通りである。

### 1. 再就業希望時期

再就業希望者 2,827 名のうち、「すぐにでも働きたい」は 26.5%、「0 年以上 1 年未満」は 21.9% である。

表 47-1 希望時期

	件数	割合
計	2,827	100.0%
就業先が既に決まっている	223	7.9%
すぐにでも働きたい	750	26.5%
( )年( )カ月後から働きたい	996	35.2%
わからない	816	28.9%
無回答	42	1.5%

表 47-2 希望時期の具体的な時期（「( ) 年 ( ) ヶ月後から働きたい」と回答した 35.2%の内訳）

	件数	割合
計	996	35.2%
0 年以上 1 年未満	619	21.9%
1 年以上 2 年未満	201	7.1%
2 年以上 3 年未満	98	3.5%
3 年以上 4 年未満	44	1.6%
4 年以上 5 年未満	12	0.4%
5 年以上 6 年未満	6	0.2%
6 年以上 7 年未満	5	0.2%
7 年以上 8 年未満	0	0.0%
8 年以上 9 年未満	1	0.0%
9 年以上	3	0.1%
無回答	7	0.2%

## 2. 希望勤務場所

「診療所（無床）」53.4%、「病院（急性期対応を中心とする）」35.0%、「検（健）診・労働衛生機関」30.6%、「病院（療養を中心とする介護療養型医療施設等）」23.3%を希望する割合が高い。

配偶状況別に上位4位を比較すると、“未婚”は「病院（急性期対応を中心とする）」45.0%、「診療所（無床）」32.9%、「病院（療養）を中心とする介護療養型医療施設等」21.8%、「検（健）診センター・労働衛生機関」21.4%であり、“既婚”は、「診療所（無床）」57.7%、「病院（急性期対応を中心とする）」33.4%、「検（健）診センター・労働衛生機関」32.7%を希望している。

表 48-1 希望勤務場所（複数回答）

n=2,827	件数	割合	順位
病院（急性期対応を中心とする）	990	35.0%	2
病院（療養を中心とする介護療養型医療施設等）	659	23.3%	4
病院（精神を中心とする）	155	5.5%	19
診療所（有床）	515	18.2%	9
診療所（無床）	1511	53.4%	1
助産所	84	3.0%	23
都道府県保健所	256	9.1%	12
政令指定都市保健所	174	6.2%	18
市町村（保健センター等）	632	22.4%	5
省庁・都道府県庁・市区町村（社協含む）	255	9.0%	13
検（健）診センター・労働衛生機関	865	30.6%	3
企業・事業所の健康管理部門	595	21.0%	6
地域包括支援センター	208	7.4%	16
訪問看護ステーション	580	20.5%	7
介護老人保健施設・介護老人福祉施設	547	19.3%	8
ケアハウス・グループホーム・有料老人ホーム	456	16.1%	10
その他の居宅サービス事業所	131	4.6%	20
その他の社会福祉施設（障害者施設等）	213	7.5%	15
看護系教育研究機関	194	6.9%	17
一般企業	246	8.7%	14
ボランティア団体	91	3.2%	22
救護（イベント、旅行添乗等）	291	10.3%	11
その他	94	3.3%	21
無回答	33	1.2%	

表 48-2 希望勤務場所：病床規模（「病院」と回答した場合）（複数回答）

		（ ）内は%			
		500床以上	200～499床	200床未満	無回答
病院（急性期対応を中心とする）	n=990	327 (33.0)	487 (49.2)	388 (39.2)	86 (8.7)
病院（療養を中心とする介護療養型医療施設等）	n=659	94 (14.3)	255 (38.7)	404 (61.3)	67 (10.2)
病院（精神を中心とする）	n=155	25 (16.1)	52 (33.5)	86 (55.5)	32 (20.6)

## 第1部 潜在看護職員調査

表 49 希望勤務場所（配偶状況別）（複数回答）

（ ）内は%

	病院(急性期 対応を中心 とする)	病院(療養を中 心とする介護 療養型医療 施設等)	病院(精神を 中心とする)	診療所(有床)	診療所(無床)	助産所	都道府県 保健所	政令指定都市 保健所
計 n=2,827	990 (35.0)	659 (23.3)	155 (5.5)	515 (18.2)	1,511 (53.4)	84 (3.0)	256 (9.1)	174 (6.2)
未婚 n=444	200 (45.0)	97 (21.8)	33 (7.4)	64 (14.4)	146 (32.9)	9 (2.0)	29 (6.5)	30 (6.8)
既婚 n=2,284	762 (33.4)	549 (24.0)	116 (5.1)	433 (19.0)	1,317 (57.7)	71 (3.1)	221 (9.7)	140 (6.1)
離死別 n=91	24 (26.4)	12 (13.2)	5 (5.5)	17 (18.7)	44 (48.4)	4 (4.4)	4 (4.4)	2 (2.2)
無回答 n=8	4 (50.0)	1 (12.5)	1 (12.5)	1 (12.5)	4 (50.0)	0 (0.0)	2 (25.0)	2 (25.0)

	市町村(保健 センター等)	省庁・都道府県 庁・市区町村 (社協含む)	検(健)診 センター・ 労働衛生機関	企業・事業所の 健康管理部門	地域包括支援 センター	訪問看護 ステーション	介護老人保健 施設・介護老人 福祉施設	ケアハウス・グ ループホーム・ 有料老人 ホーム
計 n=2,827	632 (22.4)	255 (9.0)	865 (30.6)	595 (21.0)	208 (7.4)	580 (20.5)	547 (19.3)	456 (16.1)
未婚 n=444	63 (14.2)	34 (7.7)	95 (21.4)	83 (18.7)	31 (7.0)	49 (11.0)	57 (12.8)	52 (11.7)
既婚 n=2,284	553 (24.2)	214 (9.4)	748 (32.7)	493 (21.6)	170 (7.4)	509 (22.3)	469 (20.5)	380 (16.6)
離死別 n=91	14 (15.4)	6 (6.6)	19 (20.9)	17 (18.7)	6 (6.6)	20 (22.0)	21 (23.1)	23 (25.3)
無回答 n=8	2 (25.0)	1 (12.5)	3 (37.5)	2 (25.0)	1 (12.5)	2 (25.0)	0 (0.0)	1 (12.5)

	その他の居宅 サービス 事業所	その他の社会 福祉施設(障害 者施設等)	看護系教育 研究機関	一般企業	ボランティア 団体	救護 (イベント、 旅行添乗等)	その他	無回答
計 n=2,827	131 (4.6)	213 (7.5)	194 (6.9)	246 (8.7)	91 (3.2)	291 (10.3)	94 (3.3)	33 (1.2)
未婚 n=444	21 (4.7)	29 (6.5)	31 (7.0)	36 (8.1)	16 (3.6)	42 (9.5)	14 (3.2)	9 (2.0)
既婚 n=2,284	103 (4.5)	172 (7.5)	155 (6.8)	199 (8.7)	70 (3.1)	239 (10.5)	77 (3.4)	19 (0.8)
離死別 n=91	6 (6.6)	10 (11.0)	7 (7.7)	10 (11.0)	5 (5.5)	10 (11.0)	3 (3.3)	4 (4.4)
無回答 n=8	1 (12.5)	2 (25.0)	1 (12.5)	1 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (12.5)

### 3. 希望雇用形態

希望雇用形態については、「非常勤（嘱託含む）」が52.3%、「常勤（正職員）」40.4%である。これを配偶状況別に見ると、「常勤（正職員）」と回答している者は、「未婚」では79.3%であるのに対し、「既婚」では32.2%と差が見られる。また、「非常勤（嘱託含む）」については「未婚」14.0%、「既婚」60.5%である。

表 50 希望雇用形態

	件数	割合
計	2,827	100.0%
常勤(正職員)	1,143	40.4%
非常勤(嘱託含む)	1,478	52.3%
臨時雇用(1ヶ月未満)	37	1.3%
その他	143	5.1%
無回答	26	0.9%

表 51 希望雇用形態（配偶状況別）

（ ）内は%

	常勤(正職員)	非常勤 (嘱託含む)	臨時雇用 (1ヶ月未満)	その他	無回答
計 n=2,827	1,143 (40.4)	1,478 (52.3)	37 (1.3)	143 (5.1)	26 (0.9)
未婚 n=444	352 (79.3)	62 (14.0)	6 (1.4)	15 (3.4)	9 (2.0)
既婚 n=2,284	736 (32.2)	1,382 (60.5)	30 (1.3)	121 (5.3)	15 (0.7)
離死別 n=91	53 (58.2)	29 (31.9)	1 (1.1)	6 (6.6)	2 (2.2)
無回答 n=8	2 (25.0)	5 (62.5)	0 (0.0)	1 (12.5)	0 (0.0)

#### 4. 希望勤務形態

希望勤務形態については、「日勤のみ」の希望が61.3%と最も多い。これは、配偶状況別に比較した場合も同様の傾向である。ただし、「日勤のみ」の希望は“既婚”が64.4%であるのに対し、“未婚”は46.6%である。

交替制勤務に関しては、“未婚”は「交替制(3交替)」を16.4%、「交替制(2交替)」を21.6%が希望しているのに対し、“既婚”はそれぞれ2.6%、3.9%となっている。

表 52-1 希望勤務形態

	件数	割合
計	2,827	100.0%
常勤(正職員)	1,143	40.4%
非常勤(嘱託含む)	1,478	52.3%
臨時雇用(1ヶ月未満)	37	1.3%
その他	143	5.1%
無回答	26	0.9%

表 52-2 希望夜勤回数(「交替制」と回答した場合)

	1回	2回	3回	4回	5回	6回
交代制(3交替) n=138	1 (0.7)	2 (1.4)	6 (4.3)	16 (11.6)	10 (7.2)	12 (8.7)
交代制(2交替) n=198	3 (1.5)	7 (3.5)	12 (6.1)	72 (36.4)	56 (28.3)	19 (9.6)

	7回	8回	9回	10回	無回答
交代制(3交替) n=138	8 (5.8)	53 (38.4)	2 (1.4)	21 (15.2)	7 (5.1)
交代制(2交替) n=198	8 (4.0)	13 (6.6)	0 (0.0)	2 (1.0)	6 (3.0)

表 53 希望勤務形態(配偶状況別)

( )内は%

	交替制(3交替)	交替制(2交替)	日勤のみ	夜勤のみ	1日における勤務時間の短縮
計 n=2,827	138 (4.9)	198 (7.0)	1,732 (61.3)	7 (0.2)	488 (17.3)
未婚 n=444	73 (16.4)	96 (21.6)	207 (46.6)	2 (0.5)	18 (4.1)
既婚 n=2,284	59 (2.6)	90 (3.9)	1,472 (64.4)	4 (0.2)	460 (20.1)
離死別 n=91	6 (6.6)	10 (11.0)	48 (52.7)	1 (1.1)	10 (11.0)
無回答 n=8	0 (0.0)	2 (25.0)	5 (62.5)	0 (0.0)	0 (0.0)

	1ヶ月間の勤務日数の短縮	その他	無回答
計 n=2,827	73 (2.6)	78 (2.8)	113 (4.0)
未婚 n=444	8 (1.8)	21 (4.7)	19 (4.3)
既婚 n=2,284	61 (2.7)	53 (2.3)	85 (3.7)
離死別 n=91	4 (4.4)	4 (4.4)	8 (8.8)
無回答 n=8	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (12.5)

### 5. 希望する処遇

希望する処遇としては、「経験を考慮した給与」が25.5%と最も高く、次いで「有給休暇の取得」が19.7%、「学童保育への配慮」14.8%である。

末子の年齢階層別に希望する処遇を見ると、「院内保育所の整備」については末子の年齢が“0～5歳”の潜在看護職員の22.7%が希望している。

「学童保育への配慮」への希望は、末子の年齢が“0～5歳”で26.0%、「6～12歳」で23.2%となっている。

「有給休暇の取得」については末子が学校生活に深くかかわっている世代（末子年齢6～18歳）が他の世代よりも希望割合が高い。

「その他」（311名15.4%）に自由記載された内容を見ると、最も多かったのは、「自分の希望する勤務形態、雇用形態で働けること」136名である。次いで「子供の病気、学校行事等での休みがとれるなど、子育てへの配慮がなされること」を130名が希望している。また、「超過勤務がないこと」27名、「休みが確実に取れ、希望通り休めること」25名という記載もある。

表54 希望する処遇

	件数	割合
計	2,827	100.0%
経験を考慮した給与	721	25.5%
院内保育所の整備	323	11.4%
学童保育への配慮	419	14.8%
有給休暇の取得	558	19.7%
宿舎・寮の整備	22	0.8%
駐車場の設置	169	6.0%
その他	421	14.9%
無回答	194	6.9%

表55 希望する処遇（末子の年齢階層別）

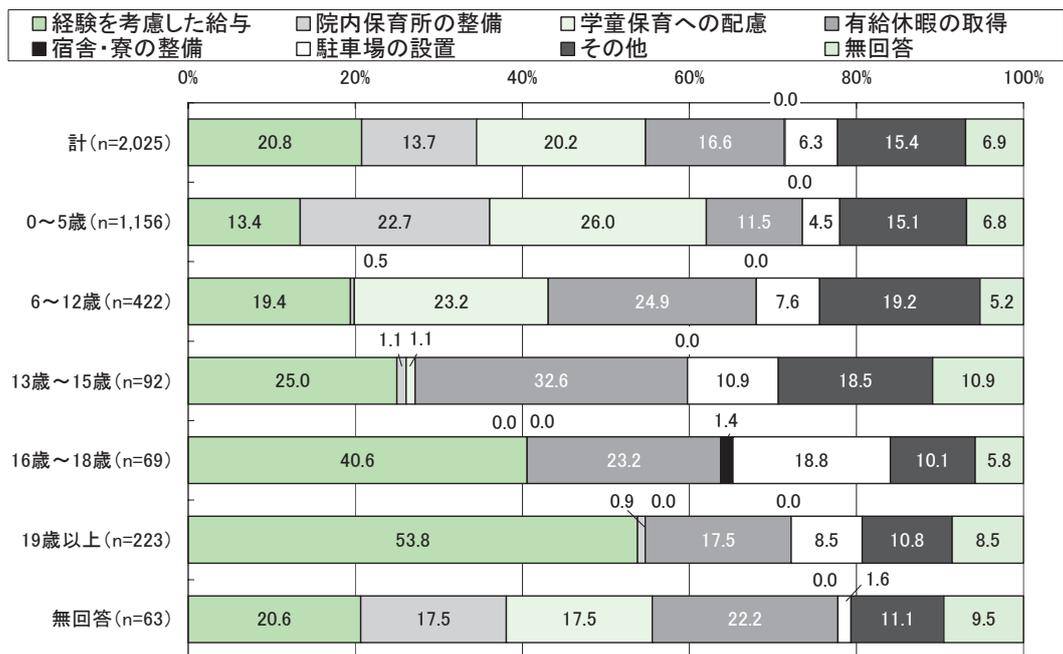
( )内は%

	経験を考慮した給与	院内保育所の整備	学童保育への配慮	有給休暇の取得
計 n=2,025	421 (20.8)	278 (13.7)	410 (20.2)	337 (16.6)
0～5歳 n=1,156	155 (13.4)	262 (22.7)	300 (26.0)	133 (11.5)
6～12歳 n=422	82 (19.4)	2 (0.5)	98 (23.2)	105 (24.9)
13歳～15歳 n=92	23 (25.0)	1 (1.1)	1 (1.1)	30 (32.6)
16歳～18歳 n=69	28 (40.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	16 (23.2)
19歳以上 n=223	120 (53.8)	2 (0.9)	0 (0.0)	39 (17.5)
無回答 n=63	13 (20.6)	11 (17.5)	11 (17.5)	14 (22.2)

	宿舎・寮の整備	駐車場の設置	その他	無回答
計 n=2,025	1 (0.0)	127 (6.3)	311 (15.4)	140 (6.9)
0～5歳 n=1,156	0 (0.0)	52 (4.5)	175 (15.1)	79 (6.8)
6～12歳 n=422	0 (0.0)	32 (7.6)	81 (19.2)	22 (5.2)
13歳～15歳 n=92	0 (0.0)	10 (10.9)	17 (18.5)	10 (10.9)
16歳～18歳 n=69	1 (1.4)	13 (18.8)	7 (10.1)	4 (5.8)
19歳以上 n=223	0 (0.0)	19 (8.5)	24 (10.8)	19 (8.5)
無回答 n=63	0 (0.0)	1 (1.6)	7 (11.1)	6 (9.5)

図7 希望する処遇（末子の年齢階層別）



6. 希望業務内容

希望業務内容について複数回答で尋ねたところ、「外来看護」が63.6%と最も多く、次いで「健診（基本健診、母子健診等）」40.4%、「病棟看護」40.2%の順である。また、「訪問看護」については20.8%、「生活習慣病予防事業」は14.6%である。

表56 希望業務内容（複数回答）

業務内容	件数	割合	順位
病棟看護	1,137	40.2%	3
外来看護	1,797	63.6%	1
手術室看護	155	5.5%	16
集中治療室	94	3.3%	22
救命救急	149	5.3%	17
人工透析	125	4.4%	21
ホスピス	268	9.5%	13
施設看護(社会福祉施設)	556	19.7%	7
看護管理	57	2.0%	26
地域保健(一般行政)	413	14.6%	9
検診(がん検診等)	691	24.4%	4
健診(基本健診、母子健診等)	1,142	40.4%	2
予防接種	436	15.4%	8
介護予防	219	7.7%	14
生活習慣病予防事業	413	14.6%	9
健康管理(学校・企業等の健康管理室)	673	23.8%	5
救護(イベント、旅行添乗等)	308	10.9%	11
訪問看護	588	20.8%	6
ケアマネジメント	139	4.9%	18
介護(入浴介助等)	277	9.8%	12
教育	160	5.7%	15
学生実習指導	136	4.8%	19
通信添削指導員	89	3.1%	24
治験	136	4.8%	19
研究・開発	90	3.2%	23
看護職員の就業相談	84	3.0%	25
新人看護職員の臨床研修指導	52	1.8%	27
再就業看護職員の職場復帰支援研修指導	39	1.4%	29
その他	47	1.7%	28
無回答	17	0.6%	

第1部 潜在看護職員調査

7. 希望給与額

表 57 希望給与額（希望雇用形態別）

( )内は%

		～149,999円	150,000 ～199,999円	200,000 ～249,999円	250,000 ～299,999円
計	n=2,827	931 (32.9)	500 (17.7)	652 (23.1)	392 (13.9)
常勤(正職員)	n=1,143	39 (3.4)	195 (17.1)	411 (36.0)	318 (27.8)
非常勤(嘱託含む)	n=1,478	824 (55.8)	274 (18.5)	203 (13.7)	57 (3.9)
臨時雇用(1ヶ月未満)	n=37	14 (37.8)	3 (8.1)	6 (16.2)	2 (5.4)
その他	n=143	52 (36.4)	27 (18.9)	31 (21.7)	11 (7.7)
無回答	n=26	2 (7.7)	1 (3.8)	1 (3.8)	4 (15.4)

		300,000 ～349,999円	350,000 ～399,999円	400,000 ～449,999円	450,000 ～499,999円
計	n=2,827	144 (5.1)	36 (1.3)	16 (0.6)	3 (0.1)
常勤(正職員)	n=1,143	115 (10.1)	31 (2.7)	13 (1.1)	2 (0.2)
非常勤(嘱託含む)	n=1,478	19 (1.3)	3 (0.2)	2 (0.1)	1 (0.1)
臨時雇用(1ヶ月未満)	n=37	2 (5.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
その他	n=143	8 (5.6)	2 (1.4)	1 (0.7)	0 (0.0)
無回答	n=26	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

		500,000円～	無回答
計	n=2,827	3 (0.1)	150 (5.3)
常勤(正職員)	n=1,143	3 (0.3)	16 (1.4)
非常勤(嘱託含む)	n=1,478	0 (0.0)	95 (6.4)
臨時雇用(1ヶ月未満)	n=37	0 (0.0)	10 (27.0)
その他	n=143	0 (0.0)	11 (7.7)
無回答	n=26	0 (0.0)	18 (69.2)

## V 再就業のための事前研修

再就業のために事前研修を受けたいかという問いに対し、72.1%が「はい」と回答している。

希望研修内容は、「再就業先の病院で実施している看護技術」72.0%、「高度医療技術・知識」45.9%、「IT 関連の知識（オーダーリングシステム等）」34.6%、「訪問看護」30.1%、「保健指導、生活習慣病指導」29.5%が多い。

研修の条件・方法は、「自宅から通いやすい施設での研修」73.0%や、「実技を主体とした臨床研修」43.8%を希望している。

表 58-1 再就業のための事前研修希望の有無

	件数	割合
計	2,827	100.0%
はい	2,037	72.1%
いいえ	759	26.8%
無回答	31	1.1%

図 8-1 再就業のための事前研修希望の有無

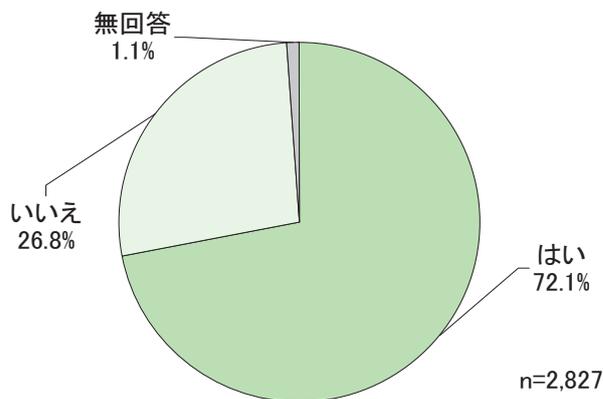


表 58-2 希望研修内容（事前研修希望の有無について「はい」と回答した場合）（複数回答）

n=2,037	件数	割合	順位
就業先の病院で実施している看護技術	1,466	72.0%	1
高度医療技術・知識	936	45.9%	2
IT関連の知識(オーダーリングシステム等)	704	34.6%	3
訪問看護	614	30.1%	4
保健指導、生活習慣病指導	600	29.5%	5
医療安全教育	596	29.3%	6
高齢者の看護	586	28.8%	7
介護保険制度	579	28.4%	8
医療保険制度	478	23.5%	9
クリティカルパス	327	16.1%	10
ケアマネジメント	294	14.4%	11
障害者看護	283	13.9%	12
接遇	248	12.2%	13
看護管理・経営管理	119	5.8%	14
その他の内容	46	2.3%	15
無回答	10	0.5%	

図8-2 希望研修内容（事前研修希望の有無について「はい」と回答した場合）（複数回答）

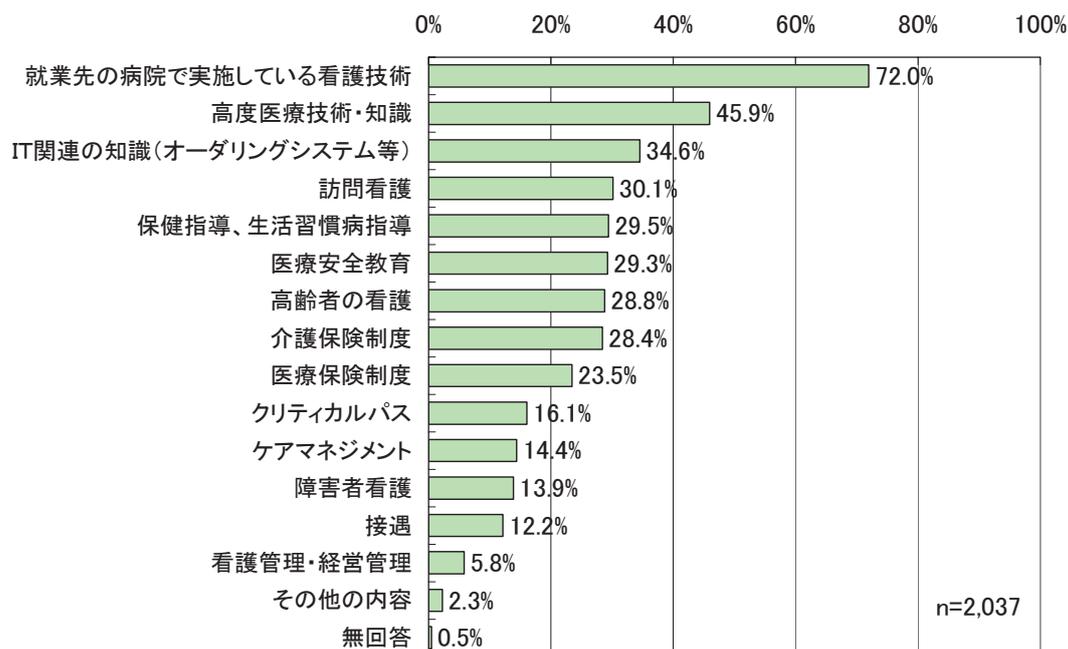


表58-3 希望研修条件・方法（事前研修希望の有無について「はい」と回答した場合）（複数回答）

n=2,037	件数	割合	順位
自宅から通いやすい施設での研修	1,488	73.0%	1
実技を主体とした臨床研修	893	43.8%	2
所属の看護協会における研修	631	31.0%	3
経験に応じた個別の研修	523	25.7%	4
e-ラーニング（インターネットを用いた研修）	381	18.7%	5
その他の条件・方法	41	2.0%	6
無回答	43	2.1%	

図8-3 希望研修条件・方法（事前研修希望の有無について「はい」と回答した場合）（複数回答）

